

中学生の「税についての作文」



税についての作文で入賞した豊間根中の皆さん

豊間根中の7人が入賞

全国納税貯蓄組合連合会と国税庁が募集した中学生の「税についての作文」で、豊間根中3年の7人が入賞しました。同作文は、税の仕組みや役割を正しく理解してもらおうと毎年実施されているもので、全国7109校から51万2873編の応募がありました。

▼入賞者 全国納税貯蓄組合連合会優秀賞：佐々木瞳、岩手県納税貯蓄組合連合会会長賞：佐藤桃、古舘啓介、勝山和弥、宮古税務署長賞：村木祐太、豊間根和、宮古・下閉伊地区納税貯蓄組合連合会会長賞：豊間根愛実 《敬称略》



長年の活動がたたえられて

有楽町第1納税貯蓄組合の齋藤清兵衛組合長（八幡町・93）と大浦6区納税貯蓄組合の阿部シメ組合長（大浦・69）がこのほど全国納税貯蓄組合から表彰されました。齋藤さんは34年、阿部さんは33年にわたり納税貯蓄組合長として組合員の円滑な納税に尽力されました。その長年にわたる活動が評価されたものです。齋藤さんは「ありがたいことです。皆さんに助けられてここまで続けることができました」、阿部さんは「皆さんの支えがあつてのことで、感謝しています」と話していました。

全国納税貯蓄組合表彰受ける

12月1日から マイバッグ運動をスタート さまざまな特典をご用意

山田町市街地活性化委員会（佐藤信逸委員長）では、12月1日からマイバッグ運動をスタートします。参加店でマイバッグを持参して買い物をすると、エコポイントとして店舗ごとにさまざまな特典が用意されています（店舗によって特典の内容は変わります）。

参加店には、下記のステッカーが掲示されていますので、皆さんもぜひマイバッグを持って買い物へお越しください。



参加店を募集

山田町市街地活性化委員会では、マイバッグ運動の参加店を引き続き募集しています。希望する方は、下記までお申し込みください。

◆申込先・問い合わせ 山田町市街地活性化委員会（山田町商工会内 ☎82-2515） へどうぞ。

利用者にインタビュー

便利でお得なマイバッグ 今後も使っていきたい



福士 幸代子さん
（大沢・37）

わたしがマイバッグを始めたのは、おばからバッグをもらったのがきっかけでした。以前はレジ袋がかなりたまっていたのですが、マイバッグを始めてから少なくなっただけです。また、スーパーで回収している発泡スチロールのトレーを持って行くとき、入れる袋としても役立っています。何かと便利でお店によってはポイントや特典が付くこともあるので、これからもマイバッグを使っていきたいと思います。

マイバッグ 始めませんか



▲取材にご協力いただいた
木村千穂さん（中央町・64）

「マイバッグ持参運動」をご存じですか。これは、石油資源の節約やごみの減量を目的に、バッグを持参して買い物をし、レジ袋の使用量を減らそうという資源保護活動の一つで、全国的に取り組みが進められています。今号では、マイバッグ持参運動についてご紹介します。

レジ袋町内で年間500万枚

買い物をしたとき、買った物を入れるためにもうレジ袋。このレジ袋は、1年間に全国でおよそ305億枚が使用されており、国民1人あたり約250枚、町内では約500万枚が使用されている計算になります。レジ袋1枚を作るためには、18・3リットルの石油が必要とされ、町内分だけで91500リットル、ドラム缶（200リットル）に換算すると457本分の石油が消費されていることになります。

また、このレジ袋がすべてごみになった場合、1枚10リットルとすれば年間50リットルが焼却処分され、地球温暖化の原因にもなる二酸化炭素の増加につながります。このことから石油資源を節約しごみを減量しようと、レジ袋の使用量を減らす取り組みが全国で進められています。

全国で広がるマイバッグ

レジ袋削減の取り組みの一環

マイバッグを使っている 木村さんの買い物を取材



1 レジで「レジ袋不要」のカードを取り、買い物かごに入れておきます。



2 会計が済んだら、買った物を袋に入れるだけです。面倒な手続きはありません。

町内事業者の取り組み

山田町市街地活性化委員会では町内の事業者に参加を呼び掛け、12月からマイバッグ運動を

実施します。参加店でマイバッグを持参して買い物した方に対し、さまざまな特典を用意しています（3ページ囲み）。また、町内のスーパーではすでにマイバッグ運動に取り組みしていますが、このほか独自の取り組みとして、買い物かごの貸し出しを行っています。300円程度の料金を支払えば無期限で使用することができ、かごを返却すればお金が戻ってくる仕組みになっています。

◇ ◇ ◇ 家庭の中から無駄を無くし、省資源やごみの減量を進めるためには身近なこと、自分に出るから実践することが大切です。皆さんもちょっとした心掛けで簡単に実行でき、ちょっとお得なマイバッグ持参運動を明日から始めてみませんか。